

# 自社の働き方改革で効果を実証した「RPA業務自動化ソリューション」

株式会社日立ソリューションズ(以下、日立ソリューションズ)は、多様な働き方の実現や長時間労働の改善に貢献する「ワークスタイル変革ソリューション」のサービスメニューとして、定型業務を自動化する「RPA業務自動化ソリューション」を提供しています。自社導入による経験と効果検証のノウハウを活かし、お客さま自身でロボットを開発し、現場の業務効率を容易にアップさせる環境をトータルに支援しています。

## RPAの自社導入で高い効果を検証

製造・流通・通信など幅広い事業分野のITソリューションに強みを持つ日立ソリューションズは、2016年から全社的な働き方改革を推進するなかで、煩雑で単純な定型作業から社員を解放し、業務量を最適化するため、RPA<sup>\*1</sup>の導入を決断。検討を重ねた結果、選ばれたツールが、RPAの海外ベンダービッグ3のひとつ、米国Automation Anywhere社のエンタープライズRPA製品「Automation Anywhere Enterprise」(以下、Automation Anywhere)でした。

Automation Anywhereはグローバル企業1,400社、90か国以上で導入されており、1社当たり100以上のロボットを稼働させるなど、大規模導入に実績があります。また、IT部門だけではなく、ユーザー部門自らがロボットを開発できる「開発のしやすさ(開発生産性、メンテナンス性)」、多様な自動化要件に応える「対応システムの豊富さ(自動化対象システム、自動化アーキテクチャ)」、ロボットが増えても手間なく管理できる「管理機能の充実(全社のロボットをサーバで集中管理)」といったポイントも高く評価されています。

2017年からAutomation Anywhereを本格導入した日立ソリューションズは、専任組織を設置し、まず繰り返し作業が多く発生する人事・総務・財務などの間接部門から活用を

開始。他の部門では、業務の棚卸しを行い、残った定型業務を自動化する二段構えで活用の輪を広げる一方、使用に関するガイドライン、FAQなどを全社員が共有・閲覧できるポータルサイトも作成。RPA活用へのモチベーションを高め、ユーザー自身での開発をきめ細かく支援することで、109業務への適用で2018年度上期に約5,000時間の業務削減効果を実証しています。

※1 Robotic Process Automation

## 「RPA業務自動化ソリューション」を提供

こうした自社導入の実績と、独自の運用ノウハウを活かしてお客さまに提供しているのが「RPA業務自動化ソリューション」です。本ソリューションはAutomation Anywhere社との強固なパートナーシップのもと、専門のエンジ

ニア集団が、RPA導入に関するお客さまへの簡易診断からPoC支援、本格導入、全社への適用までをトータルに支援します。

## 容易にロボットを開発できるインタフェース

4種類の「GUI操作再現技術」を搭載し、PCの画面操作を記録するだけでロボットを自動生成。575種類のコマンドが用意されているため、プログラムを書くことなく、マウス操作による処理のカスタマイズや、ロボットどうしを連携させた複雑な処理の自動化が可能です(図1)。

## さまざまなルーチンワークや間接業務を自動化

Webアプリケーションだけでなく、Windows<sup>®</sup>アプリケーションやERPな

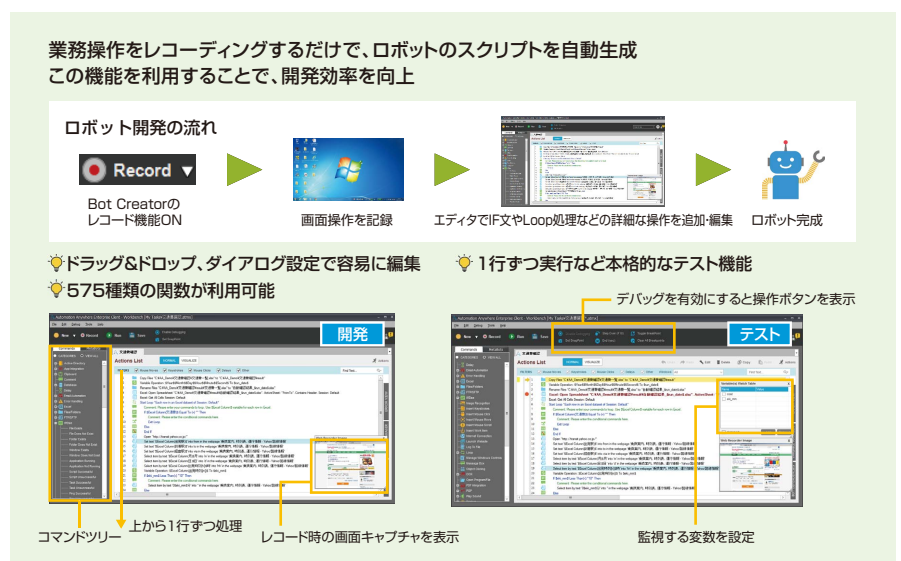


図1 効率的なロボット開発

どのクライアントアプリケーション、さらにはUNIX OSなどにも対応。さまざまな業務システムを利用した、人の判断を必要としない繰り返し業務を自動化できます。

### ■全社のロボットを統制管理し、ROIの見える化を実現

ロボットの稼働<sup>しんちやく</sup>や進捗状況は、サーバから統制管理されます。管理者はロボットの稼働時間や金額換算をレポートで確認できるため、ROI<sup>\*2</sup>や業務の改善結果を容易に把握することができます。

※2 Return on Investment

### ■他のソリューションと連携し、さらなる生産性の向上を実現

Automation Anywhereの活用をさらに活性化させるソリューションを合わせて提供します。例えば、紙のデータをAI<sup>\*3</sup>で自動処理する「**活文 Intelligent Data Extractor**」との連携により、紙書類をスキャンするだけでデータ抽出や登録、一連の業務プロセスの自動化をも実現するソリューションを用意。また、CRMとERPを統合した「**Microsoft Dynamics® 365**」との連携ソリューションの提供も検討しています。

※3 Artificial Intelligence

### ■全社導入をトータルに支援する「RPA運用支援クラウドサービス」

RPAの全社導入に必要なノウハウを提供する「RPA運用支援クラウドサービス」も提供しています。本サービスは、品質や実装のレベルにばらつきがあるロボットが作られてしまうことを防止するなど、日立ソリューションズの実運用を通じて最適化された「開発・運用ガイドライン」をクラウド上のポータルサイトで提供し、ロボット開発の標準化とガバナンス強化がスムーズに進められるように支援します。

充実した「FAQ」や「部品・サンプル」「教育コンテンツ」も提供するほか、お客さま自身で作成したガイドライン、社内で稼働するロボットのモジュールも共有で

きるため、業務や環境に適したロボットを、より効率的に開発・運用することが可能となります。

さらに、難易度の高いロボット開発やトラブルなどについては、ポータルサイトから日立ソリューションズのエンジニアに直接問い合わせることができ、ヘルプデスク対応に負荷をかけず、コストを低減しながら効率的に全社展開を推進可能です(図2)。

日立ソリューションズではこれからも、お客さまの幅広い業務の生産性と品質向上に貢献するRPA活用をサポートすることで、さまざまな業界の全社的なワークスタイル変革の推進をトータルに支援していきます。

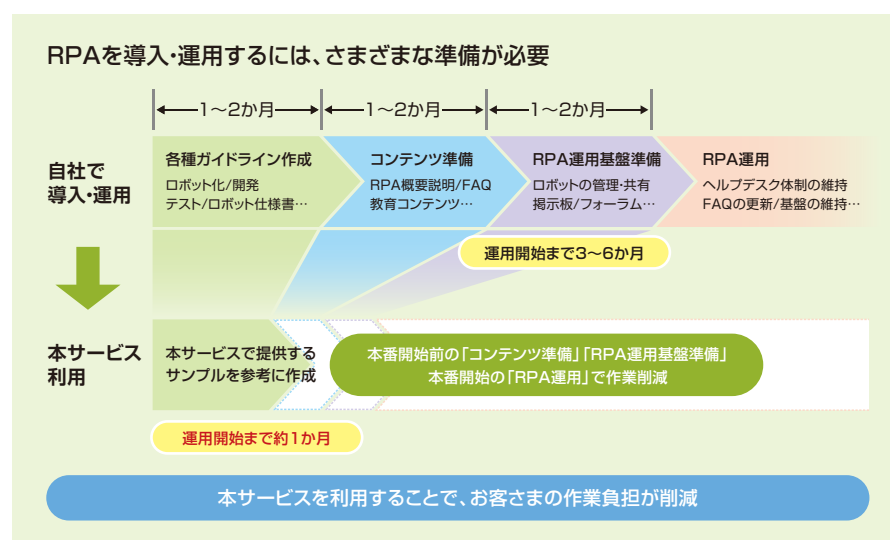


図2「RPA運用支援クラウドサービス」

お問い合わせ先・情報提供サイト

(株)日立ソリューションズ

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/wsi/sp/rpa.html>